

## 小中学生、プログラム体験

### 九工大で教室ゲームなど作る

飯塚市川津の九州工業大  
情報工学部で12日、コンピ  
ューターのプログラムを学  
ぶ教室があり、小学3年  
中学2年の23人が参加した  
写真。同大は科学の楽し

さを知ってもらおうと、年  
に数回教室を開催してい  
る。プログラミング教室は  
今回が初めて。  
子どもたちは、米国で初  
心者向けに開発された「S

cratch(スクラッ  
チ)」を使い、学生に教わ  
りながらゲームや迷路のプ  
ログラムを作った。講師の  
斉藤剛史准教授によると、  
若い時期にプログラミング  
に触れることは、論理的な  
思考力を養うトレーニング  
になるという。  
障害物を飛び越えるゲー  
ム作りに挑戦した田川市の

鎮西小3年中岡鷲君(9)は  
「画面の中で、キャラクタ  
ーなどが自分の思い通りに  
動くのが楽しい。将来はゲ  
ームクリエイターになりた  
い」と話した。

(広田亜貴子)

